

一般質問



武 辺
議 員

一、第6次産業化推進とブランド認証
制度導入について
二、松浦児童館跡地活用について

質 問

一、(1)第1次産業が衰退しては第6次産業は成り立ちません。第1次産業の活性化を図りながら、そこに付加価値をつけて商品の高度化を目指すことが必要だと考えます。また、補助金制度をうまく利用して松浦市の産品を売り出していかなくてはならないと思います。第6次産業を進める中で活用できる補助金にはどんなものがありますか。

(2)長崎県内のブランド認証制度導入の事例をお知らせください。

(3)ブランド認証制度を導入すれば消費の拡大が図られると思います。松浦で生産された良質な農水産物やそれを加工した加工品などを対象商品として、松浦ブランド認証制度を導入する考えはありますか。

二、(1)児童館跡地の管理、利用状況をお知らせください。

(2)昨年の6月定例会で児童館跡地を整備する旨の答弁がありました。現在の状況はどうなっていますか。

(3)図書館テラスの柵を取り払うことにより、児童館跡地をもっと有効活用できるのではないかと思います。見解をお聞かせください。

答 弁

一、(1)第1次産業の活性化を図りながら、そこに付加価値をつけて高度化を目指すことが必要だと考えます。第6次産業化を進めるうえでの補助制度として、国の6次産業化支援事業、産地水産業強化支援事業などのほか長崎県の構造改善加速化支援事業といった人材育成や施設整備に対応できるいろいろな制度があります。

(2)農産加工品の「長崎四季畑」、水産関係の「平成長崎俵物」の認証制度があります。本市の産品としては本市産のミカンを使ったジュース、旬^{とき}じめさば、旬^{とき}あじ一夜干し、旬^{とき}さばファイルが品目として入っています。

(3)ブランド力の強化を図るうえで認証制度は非常に有効だと思いますので取り組んでまいりたい。

二、(1)現在は更地の状態で年に数回の除草作業を行っています。幼児を対象としたミニ運動会や公民館主催の事業などに利用されています。

(2)現在、浦地区洪水対策の排水ポンプ設置を計画しており、有効活用面積が確定後に利用計画を検討したい。

(3)ご指摘のとおり憩いの場などに活用できればと考えます。

一般質問



川 下
議 員

鷹島神崎遺跡について

質 問

鷹島神崎遺跡は、日本にいくつもある水中遺跡の中で唯一国史跡として文化財登録された水中遺跡であり、松浦市はその研究拠点としての役割を果たすべきと主張します。その観点から幾つか伺います。

(1)市長の施政方針の中で「鷹島神崎遺跡を最大限に活用した博物館機能を備えた施設の整備に向けて取り組み」とあるが、市長の考える博物館機能を備えた施設とはどのようなものか。

(2)博物館の設置場所は、重要であると考え。お考えがあればお聞かせ頂きたい。

(3)歴史または集客施設という観点からみれば本土での設置も考えられると思うが、市長のお考えはいかがか。

(4)元寇船は水中にあるためその実物を見ることはできない。小中学校の教科書にも載っているような元寇の船がこの松浦市にあるのだから、元寇船を模型化し、展示することを提案します。

(5)鷹島神崎遺跡を特別遺跡へ目指すべきと主張しますがどのようにお考えか。

答 弁

(1)昨年度松浦市総合計画、基本計画の中間見直しの中で、地域の特性を生かす博物館構想を備えた施設の整備を掲げました。

元寇の島鷹島を、我が国における最先端の水中考古学の拠点として、また、沈没船に関する情報等を発信する拠点にしたいと考えます。

(2)鷹島の島内において、海岸に近い場所に設置をし、海と陸とが連携した施設に整備することが望ましいとの考えを持っております。

(3)博物館については鷹島に、との思いがあります。鷹島を拠点として、本土地区とも連携できるような、元寇の歴史をめぐる歴史のまち松浦というものを構築していく必要があると思っています。

(4)模型化につきましては、鷹島神崎遺跡保存管理計画の中で検討いたしております。

(5)出土品の重要文化財指定に向けた取り組みを行うとともに、特別史跡への昇格を視野に入れながら、調査研究を進めていきたいと考えています。